

# 鹿児島で畜産をする魅力

かごしま課題解決型インターンシップ公開報告会

鹿児島大学共同獣医学部獣医学科1年 田村優依

## 1. インターンシップ概要

研修先：株式会社ジャパンファーム

研修場所：本社（大崎町）生産部（大崎町）  
養豚事業本部（伊佐市）

課題名：鹿児島で畜産に就業することの楽しさ  
メリットを県外学生へPRする資料の作成

研修内容：①チキン生産部→雛の鑑別・肥育管理  
②養豚事業本部→種豚・子豚の管理  
③環境事業本部→バイオマス発電

研修日程：9月8日～9月28日（8日間）

### 調査1

目的：パンフレット等作成のための情報収集

対象：人事課福島様

質問事項：畜産の魅力が伝わらない理由

PRの仕方にも問題があることが判明

若者にも伝わりやすくするために、パンフレットの作成・ウェブ上の体験記・動画の作成を決定

## ①パンフレット



- 若者や世間が抱いている畜産のイメージと現実はどう違うのか記載した。
- 特にきつい・きたない・危険の3Kのイメージ払拭に努めた。

これらの作成物は、期間限定で株式会社ジャパンファーム様のウェブサイトに掲載させて頂いています。



<https://recruit-japanfarm.com/internship>

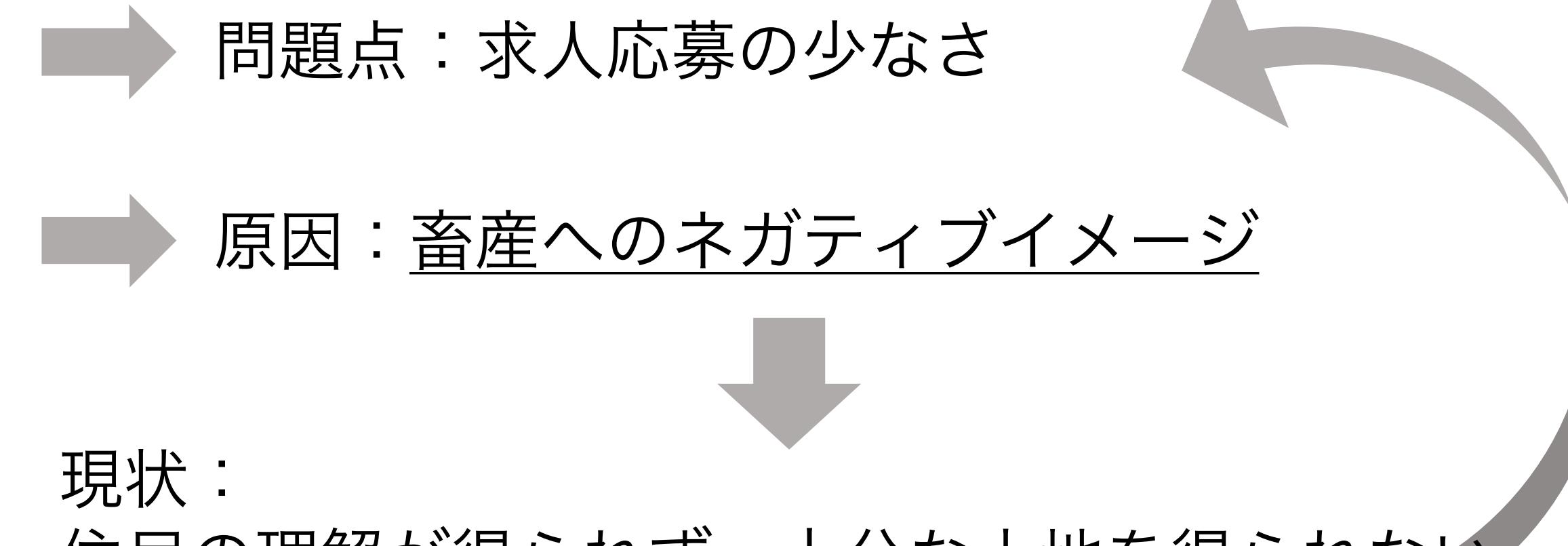
・今回のインターンシップは私の将来像を改めて考える点でも、鹿児島の畜産の魅力を発見するという点においても大変有意義なものであった。

・今後の課題として、畜産の魅力やそれをより一層PRするための手立てが必要になると思う。



## 2. 畜産の問題点

・鹿児島の畜産業界が抱えている問題点と原因



現状：  
住民の理解が得られず、十分な土地を得られない  
畜産の本当の魅力が若者に浸透しにくい

## 4. 実験調査

### 調査2

目的：畜産の魅力発見

対象：チキン事業従業員計8名

質問事項：仕事のやりがい・楽しい時

回答：いい体重がでた時  
鶏が健康な状態で出荷できた時

達成感に着目

## 4. 作成物

### ②インターンシップ体験記



・学生目線で書くことで、インターンシップに興味のある方に生の声を伝えることを目的とした。

## 5. 感想

・入学して半年という、専門的なことを勉強する前の段階で訪問させて頂いたため、ご迷惑をおかけすることも多かった。

・しかし、関わってくださった方々が私のどのような質問に対しても優しく教えてくださったため、大変勉強になった。畜産へのさらなる興味もわいた。



そのようなネガティブイメージを払拭するために

- 様々な媒体を用いて魅力を伝える
- 学生目線の意見を伝える場を設ける

- 効率的な媒体を検討する
- 畜産業界における「魅力」の発見
- 体験による学生目線の意見を持つ

### 調査3

目的：畜産の魅力発見

対象：養豚事業従業員計4名+獣医師1名

質問事項：仕事のやりがい・楽しい時

回答：感染症が発症せずに育っている際  
自分の行った治療や対処が間違ってなかつたと目で確認できる

感染症の多い養豚だからこそ科学技術を用いた治療に携わる機会も多い

### ③インタビュー動画



・実際に体験したことや感想を動画を通して伝える。

・畜産のお仕事について、どの方に伺っても動物の命に携われることにやりがいを感じいらっしゃり、大変素敵なお仕事であることが伝わってきた。

・今後は畜産関係のお役に立てるように、獣医学部で勉強していきたいと思ふ。

